

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

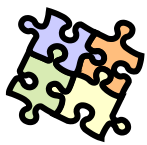
はもりあ

2014年12月発行

ぐっと寒くなってきました、北の方では雪も降っているようですね。早いものでもう師走ですが、みなさんの今年はどうな1年だったのでしょうか。はもりあは、職員の入れ替わりや、プランの策定もありで、慌ただしく過ごしてきました。

年末は家庭でも大掃除があったりと、忙しくなりますね。誰か任せにせず、みんなで協力して準備万端、新しい年を迎えましょう。

年末年始の「はもりあ」は、12月28日（日）から1月5日（月）までお休みです。



ワーク・ライフ・バランス^{りよく}力向上セミナー

「多様な時代を乗り越える！企業の業績を上げる働き方」を開催しました！

【NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事・徳倉康之さんによる講演会】

11月18日に四日市市総合会館で開催したワーク・ライフ・バランス^{りよく}力向上セミナーでは、NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事の徳倉康之さんをお招きし、「多様な時代を乗り越える！企業の業績を上げる働き方」をテーマに講演を行っていただきました。

徳倉さんは、法政大学法学部法律学科卒業後、約10年間大手日用雑貨メーカーで広域量販法人営業を担当。在職中、男性社員として初めて09年に8カ月、11年に2カ月の育児休暇取得を機に、FJ（ファザーリング・ジャパン）会員を経てFJ事務局に入局しました。現在は、主に法人会員担当、企業との協働案件・講演・イベントのプロデュースなどを担当されています。

【ワーク・ライフ・バランスを進めるために、まずは効率よく働くことが大切！！】

徳倉さんの講演の中で、興味深いお話がありました。徳倉さんが民間企業で営業を行っていた時、他の企業の営業担当者が数ページに渡って商談資料を作成してきているにも関わらず、徳倉さんは、A4の用紙2枚程度にまとめた商談資料で業績を上げ、毎日5時には帰宅し、家事や子育てなどをしていたというお話です。

数ページに渡って作成している資料は言い訳を並べていることが多く、取引先が欲しい情報だけをまとめるように心がけ、無駄を省いていくと、資料は2枚程度でまとめることができるので、ぜひ実践してみてくださいと話されていました。

【イクボスをご存知ですか？】

イクボスとは、男性の従業員や部下の育児参加に理解のある経営者や上司のことを指します。子育てに積極的に関わる男性をイクメンと呼ぶのにならぬ、そのイクメンを職場で支援するために、部下の育児休暇を促すなど、仕事と育児を両立しやすい環境の整備に努めるリーダーの事をイクボスと呼びます。

最近では、全国各地でイクボスセミナーが開催されています。今後、多くの職場でイクボスが増えれば、男女が共に働きやすい職場作りにつながっていきます。

【全ての人が働きやすい環境づくりを！！】

講演の中で徳倉さんは「今の社会はさまざまな事情を抱えている人たちに対して、社会参画を促しているが、働きやすい環境が整備されておらず、結局は予防線を張って入り込みにくいようにしている」と話し、現在の状況を「田畑を自由に耕して良いよと言っておきながら、先に除草剤を撒いている状態の田畑を渡しているようなもの」と例えられていました。また、人材の多様化が加速している現在では、ワークとライフを上手く管理する「ワーク・ライフ・マネジメント」の考え方が必要になってくると話されました。



＜講演会での様子＞

さんかくカレッジ2014特別市民企画講座「女性による四日市防災会議」

まちづくりへの女性の視点・女性の参画の必要性を考えていただくための、公開会議を傍聴する講座です。

第1回 「男女共同参画みえネット」と「NPO 法人四日市男女共同参画研究所」の合同会議

開催日：1月17日（土） 13時30分～15時00分

場 所：本町プラザ3階会議室

内 容：「女性による四日市防災会議」の具体的なテーマとすすめ方を話し合います。

定 員：30人

第2回 「防災のまちづくり地域懇談会」と「防災・減災女性セミナー」の報告会

開催日：1月31日（土） 13時30分～15時00分

場 所：本町プラザ2階第1会議室

講 師：各地域代表・セミナー受講生・四日市市

内 容：『防災のまちづくり地域懇談会』と『防災・減災女性セミナー』の報告会

定 員：50人

第3回 「女性による四日市防災会議」

開催日：2月28日（土） 13時30分～15時00分

場 所：本町プラザ1階ホール

講 師：三重大学大学院工学研究科准教授 川口 淳さん

NPO 法人ウィメンズネット・こうべ代表 正井 礼子さん

四日市大学総合政策学部教授 松井 真理子さん

内 容：まちづくりへの女性の視点・女性の参画の必要性を考えていただくための公開会議を傍聴していただきます。公開会議には、地域、防災、NPO、行政関係者も出席します。

定 員：100人



参加費：無料

対 象：市内に在住、在勤、在学の方

その他：託児あり無料（6カ月～小学校3年生程度、無料ですが1/10までに申込が必要です）

申込方法：住所、名前、電話番号、講座名、託児の有無（託児希望の場合は、お子さんの名前と年齢）を電話・FAX・メールで、はもりあ四日市へお申込みください。

男女共同参画人材リスト登録者とはもりあ四日市登録グループ研修

市の政策に多様な意思を反映させるために

男女共同参画人材リスト登録者および四日市男女共同参画センター登録グループを対象とした研修会ですが、一般の方も参加していただけます。

今回は、四日市大学総合政策学部教授の松井真理子さんを講師にお迎えして、女性が意思決定の場に参画する意義や思いなどを伺います。

日 時：平成27年1月31日（土）10:00～11:30

場 所：本町プラザ 5階第3会議室

講 師：四日市大学総合政策学部教授 松井 真理子さん

定 員：50人

参加費：無料

その他：託児あり無料（6カ月～小学校3年生程度、1/17までに申込が必要です）

申込方法：住所、名前、電話番号、講座名、託児の有無（託児希望の場合は、お子さんの名前と年齢）を電話・FAX・メールで、はもりあ四日市へお申込みください。

参加者募集！！



相談室 から

平成26年度 はもりあ四日市 DV防止講演会を開催しました。

平成25年度のはもりあ四日市相談室への相談数は、延べ3,594件で、その内の6割強の2,278件は暴力の相談でした。四日市市は、DV被害者の支援を行っていますが、DV防止に向けた啓発にも力を入れています。特に、若年層へのDV予防・人権教育に取り組むことで、社会からDVをなくし、男女ともに住みよい四日市となるよう努めていきたいと考えています。



〈講演会の様子〉

今年度のDV防止講演会は、11月13日に、テーマを「STOP! デートDV～防止のための基礎講座～」とし、講師に伊田広行さんをお招きし、相談を受ける立場や行政関係者など51名の参加がありました。

映像も交えた講師の話は、関西弁に親しみもあり、分かりやすく、今どきは、スマホがDVをうみやすくしていること（束縛、リベンジポルノ）や、漫画やテレビ番組の影響（壁ドン、セリフ）には、周囲のおとながどう考え、若年者に伝えていくかを考えさせられました。「別れに同意はしない。（別れを言われたら）泣いて耐える（ストーカーになるな）」という講師の言葉は、支配を生まない人間関係のもととなるものと思いました。

※リベンジポルノ：元交際相手の性的な画像などを別れた腹いせにネット上などに流出させること。「私事性的画像記録の提供被害防止法」が11月19日、参院本会議で可決・成立した。

※壁ドン：壁を背にした相手の正面に立ち、相手の背後の壁に手をつけて、立ちはだかるさま。少女マンガにおいてヒロインが男性キャラクターから迫られるシチュエーション

＝参加者アンケートから＝

- ・知らないことも多く、びっくりする事ばかりでしたが、とても大切なことばかりだった。正しいことを知ることが大切だったし、伝えていかなければならない。
- ・リベンジポルノの怖さやデートDVについて再確認できてよかった。
- ・”別れ”に対する考え方をきちんと教えていくことの重要性を実感できた。この切り口はとても大切だと思います。
- ・実際の相談の時に役立つ話もあり、活用ができる。

今月のキーワード

パープルリボン

「パープルリボン運動」は、1994年、アメリカ・ニューハンプシャー州の小さな町で、近親姦やレイプの被害者によって、世界を、子どもや女性に対する暴力被害者にとって、より安全なものとするを目的として始められた運動です。パープルリボンには、女性に対する暴力の根絶と、被害者に対して「あなたはひとりではないよ」というメッセージが込められています。

はもりあ四日市でも、11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日～25日）前から、ミーティングフロアにオブジェを設置し、多くの来館者の方にパープルリボンを取り付けていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。



〈パープルリボン〉

男女
共同

さんかくeye

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

今回は、私（41歳男性）の子育て奮闘記です。

R君とK君は11月で2歳4か月になりました。

最近子どもたちが私から離れていっているように感じます。確かに以前に比べ、残業することが多くなり、接する時間は少なくなったかなと思いますが、今までどおりお風呂も一緒に入っているし、妻の外出時には3人で過ごしてもいます。しかし、妻がいる時は、子どもたちは妻にべったりで、また、抱っこをせがんでいる時でも、私が抱っこしようとする手をつかねて抵抗され、妻が抱っこするというパターンがここ最近多いです。以前はR君の寝かしつけの担当でしたが、今では私ではダメで、妻が二人を寝かしつけています。ほんと寂しい限りです。(T_T)

そのため、最近は育児よりも家事の時間が増え、妻が子どもたちを寝かしつけている間に、洗濯機を回し、夕食のかたづけをし、洗濯物を取り込んで干し、ごみ処理をする、という毎日を送っています。家事は、子どもから解放されている方がすれば、能率的ですからね。【本当は子どもたちにべったりされたい担当：Y】

登録グループイベント情報

12月17日(水) ふだんの食事をおもてなしに～松花堂弁当講習会～

お正月を迎える前に、ホッと楽しい時間を一緒に持ちませんか？いつもの食事に少し手を加えて松花堂弁当を作ります。料理の基礎もお伝えできればと思います。

時間 10:00～13:30(9:30受付) **場所** 四日市友の会調理室 四日市市智積町大字大谷 2910-4

費用 講習費 800 円及び、材料費実費(当日頂きます) **定員** 30 人

申し込み 12 月 10 日(水)までに住所・氏名・電話番号・託児の有無・講習費を添えて、下記の問い合わせ先まで、お申込みください。**託児** 15 人(1 人につき 250 円・先着順・1 歳以上)

問い合わせ先 四日市友の会 TEL・FAX 059-326-2081(平日昼間)

Eメール yokkaichitomonokai1939@gmail.com



はもりあ四日市イベント情報

ジェンダー川柳募集!

「男なのに・・・」「女なのに・・・」「男だから・・・」「女だから・・・」と言われたことや、そのために悔しい思いや悲しい思いなどしたこと、また「これっておかしくない」と思ったことはありませんか？

皆さんが日々の生活の中で感じているその思いを「川柳」にしてみませんか？

(※川柳・・・俳句と違い、季語にこだわらず、口語体で自由に表現できます。)

応募期間 平成 27 年 1 月 31 日(土)必着 **応募資格** 市内に在住、通勤、通学している方

応募方法 作品(川柳)、住所、電話番号、名前、性別、年齢を明記のうえ、「はもりあ四日市」に持参していただくか、郵送・FAX・Eメールでご応募ください。

その他 自作未発表の作品にかぎりませす。作品の著作権は四日市市に帰属します。



登録グループ紹介



はもりあ四日市に登録されているグループを紹介します。

今回は

きゃん Can

さんです。

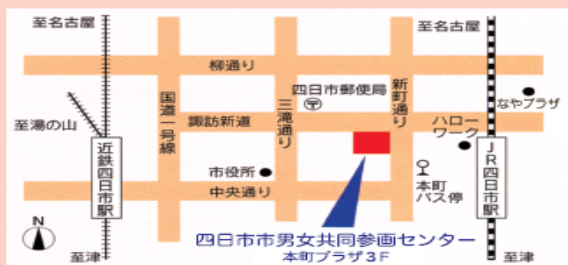
Can(きゃん)は、絵本の読みきかせを中心にした楽しいおはなし会を通して、子どもたちの笑顔を増やしていきたいと願っています。携帯電話やゲームに囲まれた、おとなも子どもも忙しい毎日。そんな日常の中、一冊の絵本を読むことによって、子どもとおとなが共有するあたたかな時間をゆっくりとすごしてほしいと思っています。子どもが笑顔になれば周りのおとなも笑顔に・・・そして昔話や絵本の世界は、驚くほど豊かで魅力的です。

子どもたちの健やかな成長のため、“子どもと子どもの本を真ん中に”を合言葉に様々な活動を行っております。私たちの企画している学習会・ボランティア交流会・おはなし会を一度のぞいてみてください。

◎●◎はもりあ四日市からのお知らせ◎●◎

11 月から、はもりあ四日市の臨時職員として、お世話になっている種瀬(たなせ)です。

1 日も早く仕事に慣れるよう、がんばっていきますので、よろしくお願い申し上げます。



四日市市男女共同参画センター(はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml